

令和7年度授業研究の充実に係る校内研修 実施報告書

今年度の校内研修テーマの1つである「『主体的・対話的で深い学び』を実現する授業改善とICTを活用した授業の充実」に関して、玉川大学教育学部教授 小谷 恵津子先生と元東京女子体育大学准教授 榎本 竜二先生をお招きして各クラスの授業を見ていただき、その後に指導・助言・講義をしていただきました。

【第1回】

7月2日(水)実施

◇5校時 授業研究(3年生の授業中心)

◇協議会

- ①授業者自評・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫について
・ICT機器の活用について

②講義

「総合的な学習の時間における効果的なICTの活用と評価(Web GIS やデジタル地図などの活用の有用性)」

【第2回】

12月10日(水)実施

◇5校時 授業研究(2年生の授業中心)

◇協議会

- ①授業者自評・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫について
・ICT機器の活用について

②講義

「主体的・対話的で深い学びの実現ためのICT活用①」

【第3回】

1月14日(水)

◇5校時 授業研究(1年生の授業中心)

◇協議会

- ①授業者自評・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫について
・ICT機器の活用について

②講義

「主体的・対話的で深い学びの実現ためのICT活用②」

《成果》

今回の研修を受けて「生徒同士がフィードバックし合える環境を整える」「個で考える時間を大切にしながら、ICTを用いて考えを共有・比較し、生徒一人ひとりの学びが深まるようにする」「知識の習得にとどまらず、学んだ内容を活用し、自分の考えを表現する場面を設定していく」「答えが一つに決まらない課題や発問を提示し、生活に結びつけて考える探究的な学習を取り入れることで、深い学びにつなげる」など、授業改善に向けた工夫がさらに見られるようになった。